

## 粉砕機 防音対策

目的

お客様の声

以前の設備よりも耳障りな騒音がカットされて、より快適な作業環境になった

対策前の問題点

防音設備の老朽化に伴い、防音設備の更新と騒音管理区分Ⅱ⇒Ⅰにしたい

対策前

対策後

《お困り事》

建築材料メーカー様

防音設備の老朽化に伴い、設備を更新する必要がある。

今の作業環境、作業手順に慣れているため、作業性の変更はしたくない。

騒音管理区分Ⅱのため、騒音管理区分Ⅰに下げたい。

長期での稼働停止はワークが溜まってしまうためできない。

■採用要件

1) 現状の防音設備と同じように囲いたい。

2) 現状の防音設備では騒音管理区分ⅡのためⅠまで下げたい。

※騒音管理区分Ⅰ (85.0dB(A)以下)：耳栓不要

3) フル稼働しているため、長期の停止はできない。

■騒音レベル(旧防音カバー)：89.6dB(A) (粉砕機～3m)

《対策方法》

MES-FP特注品

W1500×D3000×H3000(一部H2200)

天面あり(5面囲い)

■対応策

- 1) 現状の防音設備の外寸、扉位置などをそのままに使い方を作業員様にヒアリングを行いながら設計をした。
- 2) 現状の防音設備では扉を開けて作業をする必要があり、音漏れの原因になっていた。開口部を小さくすることで改善した。
- 3) 現地での作業を減らし、工場加工、現地組立にした。

■お客様のご評価

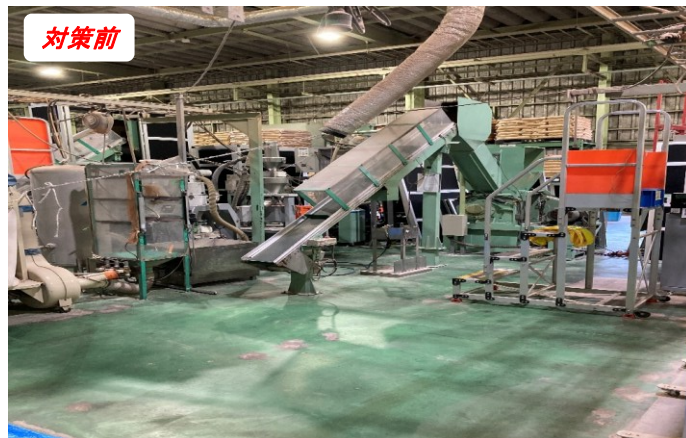
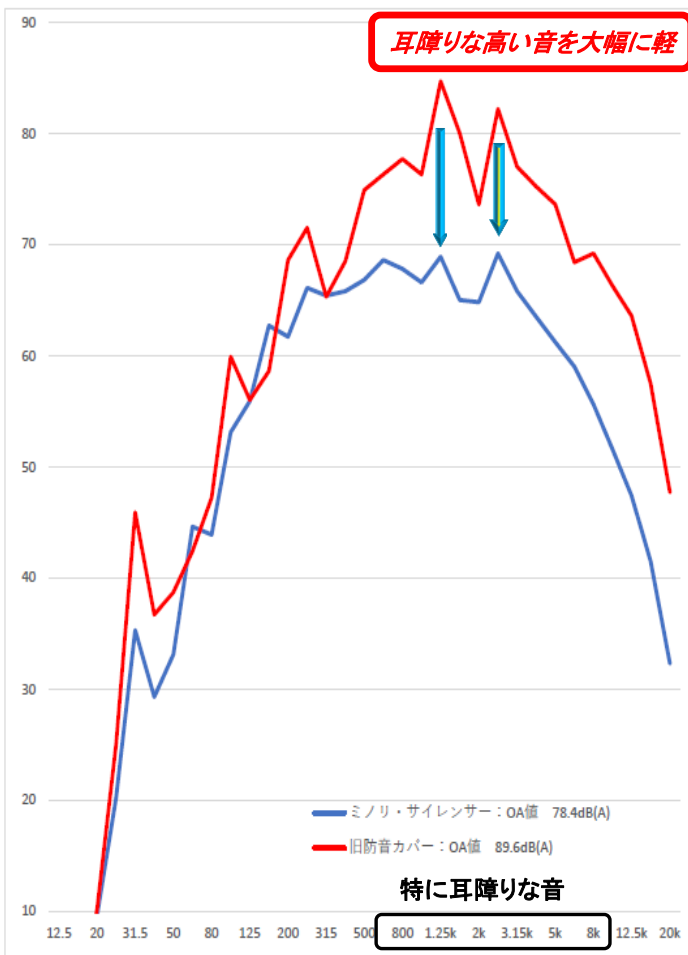
予想以上の騒音軽減効果に満足している。

工期も予定通りで作業に遅延が出ず良かったです。

■騒音レベル：78.4dB(A) (粉砕機～3m)

旧防音カバーより：11.2dB(A) 低減

騒音相対値：約75%以上カット



対策結果	項目	コスト	重量	設備停止日数	低減目標結果	その他
	内容	400万円/式	約150kg/式	2日	◎	作業効率を確保したまま騒音対策ができた

Webサイト

屋内・工場向け防音パネルの詳細はここから

<https://minor-i-es.com/fp.html>

バックナンバー

過去の活用事例集はここから

<https://minor-i-es.com/back-number.html>